

平成28年第3回山田町議会臨時会会議録（第1日）										
招 集 告 示 日		平成28年 6月20日								
招 集 年 月 日		平成28年 6月23日								
招 集 場 所		山田町役場 5階議場								
開 閉 会 日 時 及 び 宣 告		開 会	平成28年 6月23日午前10時00分				議 長	昆	暉雄	
		閉 会	平成28年 6月23日午前10時32分				議 長	昆	暉雄	
応（不応）招議員 及び出席議員並び に 欠 席 議 員 出席 14名 欠席 0名 欠員 0名 凡例 出席 ○ 欠席 △ (不応招) ×		議 席 番 号	氏 名		出 席 等 の 別	議 席 番 号	氏 名		出 席 等 の 別	
		1	阿 部 幸 一		○	8	関 清 貴		○	
		2	田 村 剛 一		○	9	阿 部 吉 衛		○	
		3	佐 藤 克 典		○	10	坂 本 正		○	
		4	黒 沢 一 成		○	11	菊 地 光 明		○	
		5	田 老 賢 也		○	12	山 崎 泰 昌		○	
		6	木 村 洋 子		○	13	吉 川 淑 子		○	
		7	尾 形 英 明		○	14	昆 暉 雄		○	
会 議 録 署 名 議 員		9 番 阿部 吉衛			10番 坂本 正			11番 菊地 光明		
職 務 の た め 議 場 に 出 席 し た 者 の 職 氏 名		事務局長		白土 まさ子		書 記		鈴 木 廉 子		
地 方 自 治 法 第 1 2 1 条 に よ り 説 明 の た め 出 席 し た 者 の 職 氏 名 凡例 出席 ○ 欠席 △		職 名	氏 名		出 欠	職 名	氏 名		出 欠	
		町 長	佐 藤 信 逸		○	国保介護課長	甲斐谷 芳 一		○	
		副 町 長	甲斐谷 義 昭		○	健康福祉課長	菊 池 ひろみ		○	
		副 町 長	鈴 木 裕		○	建設課長	川守田 正 人		○	
		技 監	山 下 真 徳		○	建築住宅課長	佐々木 政勝		○	
		総務課長	花 坂 惣 二		△	上下水道課長	佐々木 達彦		○	
		総務課主幹	倉 本 收 郎		○	消防防災課長	上 沢 隆		○	
		企画財政課長	上 林 浄		○	教育委員長	山 崎 喜 六		△	
		復興推進課長	沼 崎 弘 明		○	教 育 長	佐々木 毅		○	
		会計管理者兼 税 務 課 長	昆 秀 樹		○	教育次長	箱 山 智 美		○	
		農林課長	古 舘 隆		○	生涯学習課長	白 土 靖 行		○	
		水産商工課長	佐々木 真 悟		○	総務課長補佐	野 口 伸		○	
		町民課長	中 屋 佳 信		○					
議 事 日 程		別紙のとおり								
会 議 に 付 し た 事 件		別紙のとおり								
会 議 の 経 過		別紙のとおり								

平成 28 年第 3 回山田町議会臨時会議事日程

平成 28 年 6 月 23 日（木）午前 10 時開議

・開 会

日 程 第 1 会議録署名議員の指名

日 程 第 2 会期の決定

日 程 第 3 仮議長の指名

日 程 第 4 報告第 10 号 公用車事故（物損事故）に係る損害賠償事件に関する専決処分の報告
について

日 程 第 5 議案第 89 号 山田町災害公営住宅等（長崎二丁目地区共同住宅型）の基本協定の締
結に関し議決を求めることについて

日 程 第 6 議案第 90 号 山田町大沢地区復興整備事業業務委託の変更協定の締結に関し議決
を求めることについて

平成28年6月23日

平成28年第3回山田町議会臨時会会議録

午前10時00分開会

(議事日程等別紙)

午前10時00分開会

_____ ○ _____

○議長（昆 暉雄）

定刻になりましたので、平成28年第3回山田町議会臨時会を開会します。

ただいまの出席議員は14名であり、定足数に達しておりますので、会議は成立しました。

ここで、執行部側の出席者について申し上げます。花坂総務課長は私事の用件のため欠席となります。代理として野口課長補佐が出席しておりますことを申し添えます。

なお、やまだ議会だより及び広報やまだ編集のため、議場内での写真撮影、また報道機関の議場内でのビデオカメラ撮影を許可したことを申し添えます。

_____ ○ _____

○議長（昆 暉雄）

これより直ちに本日の会議を開きます。

_____ ○ _____

○議長（昆 暉雄）

日程第1、会議録署名議員の指名をします。

9番阿部吉衛君、10番坂本正君、11番菊地光明君、以上3名を指名します。

_____ ○ _____

○議長（昆 暉雄）

日程第2、会期の決定をお諮りします。

会期は本日1日限りにしたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（昆 暉雄）

ご異議なしと認めます。

よって、会期は本日1日と決定しました。

_____ ○ _____

○議長（昆 暉雄）

日程第3、仮議長の指名をします。

本会期中の仮議長に7番尾形英明君を指名します。

○

○議長（昆 暉雄）

日程第４、報告第10号 公用車事故（物損事故）に係る損害賠償事件に関する専決処分の報告について報告を求めます。生涯学習課長。

○生涯学習課長（白土靖行）

報告第10号 公用車事故（物損事故）に係る損害賠償事件に関する専決処分の報告について、その内容をご報告申し上げます。

本件は、平成28年5月25日、午後4時ころ、豊間根第11地割地内の埋蔵文化財発掘現場駐車場において、公用車を運転する生涯学習課職員が安全確認不十分のまま後退した際、駐車していた相手車両に接触したものであります。

次に、示談書をごらん願います。当事者、甲は山田町長であります。乙の車両の所有者は、山田町飯岡第10地割1番地9、長岡弘次様であります。

本件事故につきましては、6月17日に示談を取り交わしております。なお、損害賠償額10万290円は、岩手県町村会加入の自動車共済保険から全額支給されることとなっております。

このような事故を起こしたことに對し、深くおわびを申し上げます。今後このようなことがないよう運転業務に当たる職員にはさらに安全運転に心がけ、交通事故を起こさないよう指導を徹底してまいります。

以上、公用車事故（物損事故）に係る損害賠償事件に関する専決処分についての報告を終わらせていただきます。よろしくお願いいたします。

○議長（昆 暉雄）

ただいまの報告に対する質疑があれば質疑を許します。2番。

○2番田村剛一議員

職員の事故がちょっと多いような感じがします。その背景に、現在復興工事で道路等が大変複雑になっているということもあると思います。多分職員の事故がこのようにあるということは、町民全体では相当の事故が起きているのではないかなと、こう思っているのです。それで事故防止のために町民に対して非常事態宣言と言えはおかしいのですけれども、そういう特別の防止についてのアピールと言いますか、そういうことをする必要があるような気がするのですけれども、その辺についてはいかがでしょうか。他の市町村とも比べてみて、あるいはまた例年に比べて何となく多いような感じがしますので、今の事故と関連して見解をお聞かせいただければと思います。

○議長（昆 暉雄）

2番に申し上げます。この事故には関連ない意見として求めるのであればわかりませんが、この質問については何かありませんか。この損害賠償についての質問は何かありませんか。2番。

○2番田村剛一議員

質問は特にありませんが、ただ一つは先ほど話したように職員の事故がちょっと多いのではないかなという感じがするものですから、それと関連して今話したようなことで何かお答えいただければありがたいなというふうに思っています。

○議長（昆 暉雄）

意見として承らせていただきます。

ほかにありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（昆 暉雄）

質疑を終わります。

以上で報告第 10 号を終わります。

○

○議長（昆 暉雄）

日程第 5、議案第 89 号 山田町災害公営住宅等（長崎二丁目地区共同住宅型）の基本協定の締結に関し議決を求めることについてを議題とします。

提案理由の説明を求めます。建築住宅課長。

○建築住宅課長（佐々木政勝）

議案第 89 号 山田町災害公営住宅等（長崎二丁目地区共同住宅型）の基本協定の締結に関し議決を求めることについて、その提案理由とその概要について説明いたします。

この協定は、災害公営住宅の早期整備のため民間事業者から整備計画の提案を受け事業者を選定し、基本協定を締結した後、事業者が設計及び建設した建物を町が買い取る、買い取り方式で実施しようとするものです。買い取り方式は、事業者の費用で設計監理及び施工を一括で行い、完成した建物を町が買い取る方式のため建設期間が短縮でき、行政のマンパワー、技術者不足に対応できるため採用したものであります。

それでは、概要について説明しますので資料 1 をごらんください。災害公営住宅等買取事業に関する基本協定であります。協定の相手方は岩手県盛岡市本宮二丁目 1 番 3 号、積水ハウス株式会社岩手支店で、買取予定価格は消費税込 9 億 8,717 万 4,000 円であります。事業期間は平成 28 年 6 月 27 日から平成 29 年 11 月 16 日までの 2 カ年として、平成 28 年 6 月 17 日に仮協定を取り交わしているところであります。

次に建物の事業概要を説明しますので、資料 2 をごらんください。所在は山田町長崎二丁目 3 番 6、3 番 12、4 番 1、4 番 9、敷地面積は 3,932 平方メートル、坪にしますと約 1,191 坪、構造は鉄骨造 3 階建て、戸数 42 戸であります。

次に資料 3 をごらんください。上側が団地の案内図で、赤で着色した部分が今回建設する共同住宅と駐車場となります。中段が南側から見た立面図、下側が東側から見た鳥瞰パース図となります。

次に資料４をごらんください。左側が全体配置図であり、町道長崎二丁目１号線の北側が共同住宅、南側に駐車場を配置する計画となっております。次に右側にタイプ別平面図とタイプ別住居戸数を表示しております。１ＤＫタイプが７戸、床面積は４４．１２平方メートル、坪にしますと１３．３５坪、２ＤＫタイプが２７戸、５５．２５平方メートル、１６．７１坪、２ＤＫタイプの車椅子用が１戸、６４平方メートル、１９．３６坪、３ＤＫタイプが７戸、６５．５平方メートル、１９．８１坪の合計４２戸となっております。なお１階部分に集会所を併設し、面積は７７．７５平方メートル、坪にしますと２３．５２坪としております。また支払い方法につきましては、完成後に支払うものとしております。

以上、提案理由と基本協定の概要について申し上げます。ご審議のほどよろしく願いいたします。

○議長（昆 暉雄）

質疑を許します。２番。

○２番田村剛一議員

集合住宅のほうは３階建てということでございますので、多分エレベーターはつかないのではないかなというふうに思っているのです。つけば私の質問というのは意味がなくなってくるのですけれども、まず最初につくつかないかをお伺いしたいと思います。

○議長（昆 暉雄）

建築住宅課長。

○建築住宅課長（佐々木政勝）

エレベーターについてはバリアフリーの関係もございまして設置となります。

以上です。

○議長（昆 暉雄）

いいですか。

（「いいです」と呼ぶ者あり）

ほかにありませんか。

討論ございますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（昆 暉雄）

討論なしと認めます。

これより、議案第８９号 山田町災害公営住宅等（長崎二丁目地区共同住宅型）の基本協定の締結に関し議決を求めることについてを採決します。

本案は原案のとおり決するにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（昆 暉雄）

異議なしと認めます。

よって、議案第 89 号は原案のとおり可決されました。

○

○議長（昆 暉雄）

日程第 6、議案第 90 号 山田町大沢地区復興整備事業業務委託の変更協定の締結に関し議決を求めることについてを議題とします。

提案理由の説明を求めます。建設課長。

○建設課長（川守田正人）

議案第 90 号 山田町大沢地区復興整備事業業務委託の変更協定の締結に関し議決を求めることについて、その提案理由と概要についてご説明いたします。

本委託協定は、独立行政法人都市再生機構岩手震災復興支援本部と締結しているもので、平成 28 年第 1 回山田町議会定例会で議案第 34 号として議決をいただいたものです。今回の変更は、2 事業について変更するものです。

委託協定額について説明しますので、資料 1 をごらんください。1 つ目の大沢地区漁業集落防災機能強化事業は変更前 63 億 7,100 万円に 4 億 2,700 万円増額し、67 億 9,800 万円とするものです。2 つ目の下水道事業は変更前 1 億 4,900 万円に 8,500 万円増額し、2 億 3,400 万円とするものです。

次に事業概要についてご説明しますので、資料 2 をごらんください。今回変更する事業区域を赤色とオレンジ色で表示しております。大沢地区漁業集落防災機能強化事業は区画整理区域東側において地盤調査により軟弱地盤層の存在が判明したことから、地盤改良工の増工と資材価格等の高騰により、積算時点での設計単価と協定後での資材価格等に差が生じたため増額変更を行うものです。

下水道事業は区画整理区域内において管渠を布設するに当たり、地盤沈下により地下水位が想定より高い状況であることから、地下水対策として土止め工法を変更したことから増額となるものです。

次に契約についてご説明しますので、議案本文をごらんください。変更前の金額 82 億 5,088 万 5,000 円に 5 億 1,200 万円を増額し、87 億 6,288 万 5,000 円とするものです。

以上、提案理由とその概要について申し上げました。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

○議長（昆 暉雄）

今のは訓練だそうなので心配しないでください。

質疑を許します。6 番。

○6 番 木村洋子議員

地盤改良の部分で、ある程度資材の高騰という部分ではある程度納得できるのですが、地盤改良の件で、軟弱地盤層の存在が判明ということがニュアンス的に新たにわかったような言い方で聞こえるのですが、この地域はそもそもどういう土地ということを把握していたのかどうかと、最初のボーリングの時点で軟弱地層というか、そういうのがわからなかったかどうかを伺います。

○議長（昆 暉雄）

建設課長。

○建設課長（川守田正人）

大沢地区の地盤については、当初事業を行う前にボーリング調査はしております。そのボーリング調査につきましてはポイントポイントで実施しておりまして、全てを網羅しているわけではございませんでした。今回下条地区の辺りですけれども、その部分を新たに猫石坂に通じる道路をつくるに当たりまして、再度ボーリング調査を行った結果、この部分については地盤が悪いということで改良をしなければならないということが判明したわけでございます。

○議長（昆 暉雄）

6 番。

○6 番木村洋子議員

私もそこら辺はしょっちゅう通るところなので、地域の人たち、住民の方々のお話とかも伺ってきたのですが、やはり山からの水の注入がすごい多いところで、湿地帯と言いましょうか、ヤジって言われる場所だそうなのですが、やはりそこら辺の調査というのが私は最初の部分でボーリングだけでなく、やはり山の水の注入とかそういう部分をきちんと調査するべきだと思うし、そういうやはりその部分をきちっとコントロールと言いましょうか、地盤もですけれども、そういう水利とかそういう部分もきちっとしないと地盤を強化してやったとしてもなんか建物を建ててもちょっと心配な部分があるのですけれども、そういう部分のコントロールとかか山の水のコントロールとかそういうのはどういうふうにやっているのでしょうか。

○議長（昆 暉雄）

建設課長。

○建設課長（川守田正人）

排水等の水処理につきましては、宅地の造成計画をつくるに当たりまして流域の流量計算としましてちゃんと排水できる形では設計しております。

以上です。

○議長（昆 暉雄）

6 番。

○6 番木村洋子議員

住民の皆さんのああいふところにうち建てられるのかなという危惧が心配な部分を聞いていましたので、こういう形になってしまったのでちょっと複雑な気分なのですが、やはり今回で本当に済むのかなっていう部分がちょっとあるのですが、これくらいの金額をかけたので本当にこれで済ませるべきだと思いますし、そこらへんはきちっとやってほしい部分なのですが、今回さらに増額ということはないと思うのですけれども、場所的にはっきり言って本当に地域の皆さんがここは本当に

心配だよという部分になったものですから、今までのお金をかけて資金をかけてきたのに、違う場所というのは難しい部分はあるかもしれないのですが、やはり今の事業でそのままこの強化をするということでそのまま続けていくという方向だということで、それも大丈夫だというところをもう一度お話ししてほしいです。

○議長（昆 暉雄）

建設課長。

○建設課長（川守田正人）

整備する宅地等の地盤性能の目標値を設定しておりまして、スウェーデン式サウンディング試験というのがあるのですけれども、それによりまして地盤強度が30キロニュートン以上ということで設定しております。30キロニュートンというのは一般的な木造の2階建て住宅を通常の布基礎で地盤改良なしに建設できるという基準でございます。それに基づいて地盤性能の目標値を設定しておりますので、その地盤の部分については大丈夫だというふうには考えております。

○議長（昆 暉雄）

3回を過ぎてももっとやりたいですか。もし必要なのであれば。2番。

○2番田村剛一議員

ちょっとお伺いしたい点があるのですけれども、再度調査したら軟弱地盤だと、そもそもこの下条の地点、ポイント調査のためにそれがわからなかったというお話ですけれども、下条地区はポイント調査の対象にならなかったのでしょうか。ここは大体谷みたいになっていますから、軟弱ではないのかなという思いは当然予想されますよね。そして今になって軟弱でしたというのはちょっとやはり初期の調査がずさんではないかなという思いがしているのですけれども、その辺はいかがですか。

○議長（昆 暉雄）

建設課長。

○建設課長（川守田正人）

初期の調査がずさんだったといわれればそのとおりかもしれませんが、実際ポイントポイントでやっておりますので、そこの今回地盤改良するといった場所については調査の対象になっていなかったのかなというふうには考えております。

○2番田村剛一議員

今お聞きしますと、ポイントポイントというから何メートルという間隔でやっているのでしょうか、そうするというとそういう軟弱地盤というのが外れてしまうということも出てくるのも想定はできます。ただやっぱり山田の人であれば、特に大沢の人であればどういうところが弱いかなとか、どういうところの基盤は大丈夫だとか、そういうのは想像がつくと思うのです。多分職員の皆さんも行ってみればそういうことがわかると思うのですけれども、そういう軟弱かもしれないよと、本来は調査しなければならない部分をやはりポイントから外して、後になってから軟弱でしたよというのは

私は工事責任者としてちょっと問題があるのではないかなというふうな思いがしているのですけれども、その辺いかがでしょうか。一番大切なことは、これからずっとこの土地は使うわけですから、きちっとして住民に提供していかなければならない。このことの前提に立てば、やはりそういう危ないなというところは徹底して調査する、これが必要だと思うのですが、いかがですか。

○議長（昆 暉雄）

建設課長。

○建設課長（川守田正人）

地盤の性能については先ほども6番議員に答弁したとおり、スウェーデン式サウンディングによりまして、30キロニュートンという基準を設けて設定しておりますので、宅地の引き渡しの際には宅地宅地でこれくらいの地盤性能がありますよという書類も一緒に宅地の地権者さんに示して引き渡していくということです。地盤性能については確保できるのかなというふうには考えております。

工事の関係で地盤がわからなかったのかということについては、今後工事を実施していくに当たりましては地域の人の話を聞くなりというような対応ができればいいかなというふうには考えております。

○2番田村剛一議員

いろんな工法があって地盤はきちっとして将来に憂いの内容な状況で渡すと、そのとおりだと思うのです。ただこういうふうに軟弱な土地ですよというのをわかって一応住民に引き渡すわけです。万一そこに不具合が生じた場合に、そういう場合には町は責任を取るのでしょうか。その辺をお伺いします。

○議長（昆 暉雄）

建設課長。

○建設課長（川守田正人）

地盤性能に問題があった場合は、瑕疵担保責任ということが出てくると思います。それについては施工した業者の責任にはなってくると思います。

○議長（昆 暉雄）

4番。

○4番黒沢一成議員

今の部分で確認なのですが、この地盤改良工が0.2ヘクタールということで、さっきの説明からすると道路部分だけということだと思うのですが、宅地の部分は30キロニュートンでしたっけか。それが必要で、それはクリアしているところなのですが、道路に関しては30キロニュートンの基準がもっと高いから改良工が必要となったのかどうかと、土止め工法というのが具体的にどういう形かわからないのですが、この工法によって地下水が周りに行って宅地の部分に影響が出ないのかどうかをお願いします。

○議長（昆 暉雄）

建設課長。

○建設課長（川守田正人）

地盤改良の部分ですけれども、道路を含めて前後の宅地も地盤改良することになっております。土止め工法ですけれども、当初は建込み式の土止め工法ということで下水道管の穴を掘って、掘った部分だけの土止めをするという感じの施工でしたけれども、今回は地下水位が高いということで、それを深く掘り下げて鋼矢板施工というらしいのですけれども、矢板を地下深くまで掘って、掘削した土砂が掘ったところに崩れてこないような工法で施工するというような内容になっております。

以上です。

○議長（昆 暉雄）

4 番いいですか。4 番。

○4 番黒沢一成議員

今の矢板の話は下水管を通すときの工事の内容で、地盤改良とは別のような感じがするのですけれども、地盤改良の部分をもう一度お願いします。

○議長（昆 暉雄）

建設課長。

○建設課長（川守田正人）

地盤改良です、土止め工法とは違いまして、中層混合改良という内容になります。穴を掘って、薬剤を土の中に入れて攪拌混合することでその地盤の強度を高める、科学的に地盤をやわいのから固くしてあげるという工法になります。

○議長（昆 暉雄）

いいですか。

（「いいです」と呼ぶ者あり）

○議長（昆 暉雄）

ほかにありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（昆 暉雄）

質疑を終わります。

討論ございますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（昆 暉雄）

討論なしと認めます。

これより議案第90号 山田町大沢地区復興整備事業業務委託の変更協定の締結に関し議決を求める

ことについてを採決いたします。

本案は原案のとおり決するにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(昆 暉雄)

ご異議なしと認めます。

よって、議案第90号は原案のとおり可決されました。

_____ ○ _____

○議長(昆 暉雄)

以上で本日の日程は全て終了しましたので、これをもって閉会いたします。

午前10時32分閉会